



## 第5回 FD 合宿研修会のお知らせ

**主旨** Fレックス参加校共同のFD活動として、討議時間に余裕のある研究会と参加教職員のスキルアップを図るための合宿研修を行う。合わせて、福井県内の高等教育機関の教職員の交流を促進する。

**日時** 2014年9月4日(木)～9月5日(金)

**会場** 福井県立大学 共通講義棟 L111 室(4日)・情報演習室(5日)

〒910-1195 福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島 Tel. 0776-61-6000  
 (宿泊先: リライム)

**日程** 9月4日(木)

**開講式(13時～)** 司会: 杉原一臣(福井工業大学)・挨拶: 山川修Fレックス会長(福井県立大学)

**セッション1** : 講演「大学教育の質保証に向けた教学IRの開発  
 —RQに基づくモニタリング—」  
 (13時15分～14時15分)

根拠に基づく大学教育の質保証が重要な課題となっている今日、私たちはどのように教授・学習に関するデータに向き合うべきだろうか。立命館大学における教学IRの開発事例を手がかりにしながら、RQ(リサーチ・クエスチョン)に基づくモニタリングや具体的な教育改善へ結びつけるための視点について概説する。



鳥居 朋子氏(立命館大学)

**セッション2** : ワークショップ「RQづくりから始める大学教育改善」  
 (14時30分～16時25分) 大学・学部の課題に即したRQ(リサーチ・クエスチョン)を持ってデータに向き合うことで、実践に活かせる解釈を導き出すことが可能になる。本ワークショップでは、まずRQを考える枠組みを提示する。その後、実際にRQをグループのメンバーで持ち寄り議論しながら大学教育改善についてグループワークでアイデアを出し合っていく。



河井 亨氏(立命館大学)

**セッション3** : 報告「Fレックスにおける教学IRの取り組み」  
 (16時40分～17時20分) 福井県大学間連携事業(Fレックス)では教学IRの取り組みとして、2010年度から学生意識調査を実施している。この調査は、学生の将来展望の強さや一週間の過ごし方、大学生活を通じて身につけた知識や技能など多角的な視点で学生像を分析することで、学生理解や教育改善に関わるIRデータを提供することを目的としている。Fレックスにおける教学IRの取り組みと2013年度に行った学生意識調査の分析結果を中心に、これまでの分析結果からみたFレックスの学生像について報告する。



徳野 淳子氏(福井県立大学)

\*\*\* →リライム移動← 夕食・情報交換会(19時～21時) \*\*\*

**9月5日(金)**

**セッション4** : スキルアップ講座「FレックスにおけるLMSの実践」  
 (9時00分～11時35分) 司会: 江本晃美(福井工業高等専門学校)

※適宜休憩予定 Fレックス内でのMoodle等を利用したLMSの実践事例を、実際に端末を使用しながら紹介しスキルアップと、活用の推進につなげます。

パネラー

田中 洋一氏(仁愛短期大学 教育学部)  
 富永 修氏(福井県立大学 海洋生物資源学部)  
 加藤 優子氏(仁愛大学 人間学部)

**閉講式(11時35分～)** 司会: 内藤徹(仁愛女子短期大学)・挨拶: 坪川武弘Fレックス副会長(福井工業高等専門学校)



学習コミュニティ推進協議会(Fレックス) 〒910-1195 福井県吉田郡永平寺町松岡兼定島  
 info@f-leccs.jp Tel. 0776-61-6000 内線1037 福井県立大学 経営企画部 経営企画課内

FレックスのHPは

<http://f-leccs.jp/>

**参加費** 15000円(宿泊費を含む)・宿泊無し等の場合は各校のFD担当者にお問い合わせください。

**問い合わせ先** info@f-leccs.jp(福井県立大学Fレックス担当)

**申し込み先** 各校のFD担当まで

